



佐々総合病院広報誌
ささ舟

2015年
10月号
Vol. 13

医療法人社団 時正会 佐々総合病院



CONTENTS

- 02 【医師インタビュー】
「佐々総合病院名誉院長 整形外科 渥美敬医師」
- 03 【Topics】DMAT 研修報告
【委員会紹介】CS 委員会
- 04 【地域の先生方のご紹介】医療法人社団 慈秀会 石田クリニック
【佐々っとレシピ】里芋とひき肉団子のくずとじ
- 05 【病院からのお知らせ】地域医療連携課／健診センター／放射線科／広報室

今年4月から佐々総合病院に就任しました渥美名誉院長にお話を伺いました。渥美医師は、主に重症股関節疾患治療を専門とされています。



今年3月まで昭和大学整形外科教授をされていて、現在昭和大学名誉教授でもあり、多くの股関節を患った方の治療を行ってきました。その中でも難病指定の「特発性大腿骨頭壊死症」の治療に関しては、とてもご高名な先生で佐々総合病院にも全国各地から患者様が来院され手術を受けられています。

手術方法の一つである回転骨切り術については、若い患者様ご自身の関節を温存する大切な治療であり非常に多く行っています。また、「末期変形性股関節症」に対する人工股関節置換術に関しては手術による筋肉・靭帯への負担が少ないMIS※を中心として行い術後早期歩行が可能となっています。2~3週の入院後数ヶ月経てば旅行、買い物など自由に行けるようになり、より良い生活の質の向上を得ております。

一佐々総合病院に就任されて数か月が経ちますが、病院の雰囲気はいかがですか？

歴史のある地域に根付いた明るい雰囲気の病院で患者様を大切にしている印象です。

一整形外科という運動器を幅広く扱う領域の中で、股関節外科を専門にされたきっかけを教えてください。

当初、股関節の血行に興味を持ち股関節の研究をはじめました。大腿骨頭の血流というのは非常に特殊で、そこで血流が途絶えると心筋梗塞と同じように大腿骨頭が壊死します。それが重篤な病気になるということを知り、その研究を始め股関節外科の道に入りました。

そして、大腿骨頭回転骨切り術をはじめとする若い方の関節温存手術について研究し、今では新しい手術法も開発し股関節の再建手術を長年に渡り多く経験しております。難易度の高い手術なので、日本のみならずアメリカからも股関節外科医が手術の見学にいらしています。

末期変形股関節症の方は、いくつになっても人工股関節置換術を的確な手術で行うことで、良好な生活に戻れるようになることも股関節外科を専門にした理由の一つです。



一先生の今後の展望をお聞かせください。

現在、大腿骨頭壊死症を中心とした若い方が、新幹線や飛行機を利用するような遠方から来院されることもあります。そのため、病院として受入体制を整え、患者様が治療後に丈夫な股関節をもてるようしっかりとした治療を行いたいと思います。

田無周辺では小平、小金井、立川等多摩の重症な方の治療も今までにも行ってきましたが、股関節の病気は、数は多くないけれども非常に困っている方が多くいらっしゃいます。両足が悪くなると家からも出なくなり、以前は日常生活であたりまえだったこともできなくなります。そういう方が、現実にはどこの病院に行っても、どのような治療をしていいのかわからず辛い生活を送っています。高齢の方のみならず思春期青壮年期の方にとっても、大きな問題となりますので、いろんな情報を患者様に伝えることが大切です。広報を通して、患者様に股関節の治療を理解していただき、よりよい治療を受けて、明るい生活に復帰していただけるよう力添えしていきたいです。それが今後の展望です。



渥美医師は、米国ベストドクターズ社から医師同士の評価によって選ばれる”The Best Doctors in Japan”に2008-2009年から選出されています。現在4期目です。

※MIS(エム・アイ・エス)とは、筋肉や軟部組織(皮膚等)への負担を出来るだけ最小限にとどめて患者様へのダメージを少なくするための手術法です。

● 渥美医師の公開講座を開催します。詳しくは本誌P.5の「今後の市民公開講座の予定」をご覧ください。

DMAT とは？

みなさん、DMAT（Disaster Medical Assistance Team）って聞いたことがありますか？

DMAT とは、「急性期に活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チーム」の略です。

地震や災害が起こった時に迅速に現場へ駆けつけ、1人でも多くの命を救うよう医療体制を確立し、救命医療をおこないます。また、DMAT 隊員は、災害に備えて準備を怠らないようにしており、定期的に訓練や研修に参加しスキルアップに努めています。

平成 27 年度大規模地震時医療活動訓練に参加して 一薬剤科 木村 総司

今回、佐々総合病院 DMAT は、立川で行われる大規模地震時医療活動訓練に参加しました。

立川 SCU（広域搬送拠点臨時医療施設）とは、被災地にいる傷病者をヘリや救急車などを使用して被災地外に搬出させる施設です。その中で私たちのチームは、SCU リーダーとして竹内医師の指示のもと、他の DMAT をまとめながら受け入れた傷病者のほとんどを被災地外に搬出することが出来ました。

実際の災害は訓練の比ではないと思いますが、引き続き訓練を重ね、みなさまの力になればと思います。



委員会紹介

CS 委員会（Customer Satisfaction：顧客満足）

目的

当委員会は患者様や地域の方々に満足して頂ける病院を創る為、患者様や職員の要望やご意見を積極的に拾い上げ、評価・共有し改善に向けての活動を提案実行する事を目的とし、平成27年6月より新たに組織されました。

活動内容

- ・ 院内の美化、環境整備、快適な患者療養環境への取り組み
- ・ 患者満足度調査とその他、アンケート実施集約
- ・ 職員の接遇に係る現状把握と向上への取り組み



今後もより満足して頂ける病院創りを行って参りますので、よろしくお願い致します。

院長：石田 秀世 先生

診療科目：内科、外科、胃腸科、大腸肛門科

地域の皆様の頼れるかかりつけ医として一般診療(内科、外科)のほか、主に「苦痛のない誰でも受けられる内視鏡検査」をモットーとした専門性の高い診療所として、消化器がんの早期発見、早期治療を目指し、がん診療、消化器診療におけるお役に立ちたいと考えて



おります。紹介先としても佐々総合病院にお世話になっております。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

診療時間：AM 9：00 ～ 12：30

PM 3：00 ～ 6：00

休診日：木曜・土曜午後・日曜・祝日

※毎月第3金曜日午後の診療は代診の先生になります。
(院長東京都医師会の会議出席のため)

〒188-0001 東京都西東京市谷戸町 1-23-13

電話：042-421-9905

URL <http://www.ishidac.com/>



佐々っとレシピ

里芋とひき肉団子のくずとし

今月の食材は、西東京市でも多く生産されている里芋です。里芋は、芋の中でも血圧を上げるナトリウムを排泄するカリウムが豊富です。そのため、血圧が気になる方はおすすめの食材です。また、エネルギー代謝に必要なビタミンB群やコラーゲンの合成、抗酸化に働くビタミンCを含んでいます。そんな栄養価の高い里芋を使ったレシピをご紹介します。

<里芋とひき肉団子のくずとし>

材料 (2人前)

- ・里芋 5 個
- ・鶏ひき肉 150g
- ・しょうが(みじん切り) 1 かけ分
- ・長ねぎ(みじん切り) 5 cm
- ・酒大さじ 1
- ・塩少々
- ・片栗粉 小さじ 2

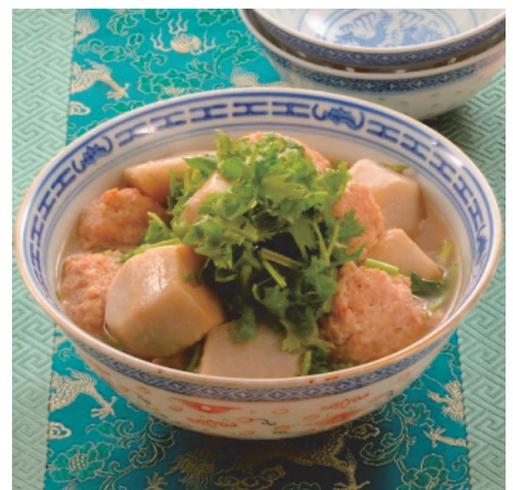
} A

- ・中華スープ 1 と 1/2 カップ
- ・酒大さじ 2
- ・塩小さじ 1/2
- ・醤油小さじ 1
- ・みりん 小さじ 1
- ・こしょう 少々
- ・片栗粉 小さじ 1
- ・香菜 適宜
- ・ごま油 小さじ 2

} B

<作り方>

- ①里芋は皮をむいて一口の大きさに切り揃え、塩小さじ(分量外)をふってぬめりがでるまでもみ、水洗いする。熱湯で2~3分ゆで、再びぬめりを洗い流す。
- ②鶏ひき肉は A を加えて粘りが出るまで手でよく練り混ぜ、直径 2.5 cm 大の大きさに丸める。
- ③B を煮立て、②を 1 個ずつ入れる。浮き上がったらアクをすくい、①を加えてふたをし、弱めの中火で 12~13 分煮込む。
- ④③の里芋が柔らかくなったら、倍量の水で溶いた片栗粉で軽くトロミをつける。
- ⑤器に盛り、ざく切りにした香菜を天盛りにし、ごま油をまわしかける。



地域医療連携課より

紹介状をお持ちの患者様へ

紹介患者様の待ち時間軽減のため、平成27年9月1日より『紹介状確認窓口』を設置しました。紹介状をお持ちの方は専用窓口へお出してください。



健診センターより

日本は世界で最も長寿の国となりましたが、中でも大切なのは心身ともに健康で自立して生活できる「健康寿命」を延ばすことです。それには健康なうちから積極的に病気の兆しを見つけ予防していく必要があります。健診センターは「健康寿命」を脅かす未病の早期発見・早期治療を目指し、心身の健康診断と専門的な人間ドックを広めて皆さまの健康維持・増進に貢献する身近な施設でありたいと願っております。

放射線科より

当院では、10月より大腸CT検査を実施しております。

この検査は空気（炭酸ガス）を腸内に入れてCTを用いて撮影を行い、データを専用の解析ソフトを用いて画像化し全体像を3次元で、あたかも内視鏡で見ているかのように表示させ、がんなどの病変を発見する検査です。特徴につきましては以下の表をご確認ください。

検査予約は外科外来診察後となり、事前処置が必要となりますので外科窓口へお問い合わせください。

	大腸CT検査（CTコロノグラフィ）	大腸内視鏡検査（大腸ファイバー）
長所	<ul style="list-style-type: none"> ● 検査が短時間で終了し、苦痛がほとんどない。 ● 大腸狭窄があるなど内視鏡挿入が困難な場合も検査が行える。 ● 臨床上問題とされる6mm以上のポリープの診断能が確立されている。 ● 大腸穿孔や出血などが起こることがほとんどない。 ● 他の臓器の情報が得られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 直接観察できるので、平坦な腫瘍・6mm以下のポリープの発見も可能であるなど病変の検出能が高い。 ● ポリープをその場で切除できるなど、病変があった時に組織を採取できる。 ● 腸内の色の変化を見ることができる。
短所	<ul style="list-style-type: none"> ● 平坦な腫瘍や小さなポリープなどの病変が検出しにくい。 ● 病変の色や固さの情報は得られない。 ● 組織検査ができない。 ● 検査時の治療ができない。 ● 検査時に被曝を伴う。 ● 前処置がうまくできていない場合には正確な検査が困難。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 検査時に苦痛を伴うことが多い。 ● ひだの裏側などカメラの死角がある。 ● 狭窄部位があれば検査できない。 ● 前処置がうまく出来ていない場合には正確な検査が困難。

広報室より

佐々総合病院は、地域のみなさまを対象に医師や医療従事者の立場から医療についてわかりやすく解説する「市民公開講座」を開催しています。講座は、参加費無料・お申込み不要でどなたでもご参加いただけます。みなさまお誘い合わせの上、ご参加いただきますようお願いしております。

<今後の市民公開講座の予定>

月	日	時間	演題		講師	会場
10月	7日 (水)	15:00 ~16:00	これから流行る感染症 ~ノロウイルス・インフルエンザ~	感染防止対策室 係長	看護師 糟谷 陽子	佐々総合病院 3号館4階ホール
	15日 (木)	10:30 ~11:30	②股関節の病気 ~痛みをとって明るい生活~	名誉院長 整形外科	医師 渥美 敬	ルネ小平 レセプションホール
11月	9日 (月)	15:00 ~16:00	虚血性心疾患とその治療 ~狭心症・心筋梗塞について知ろう~	循環器内科 部長	医師 池田篤史	西東京市民会館 5階プレイルーム
	14日 (土)	15:00 ~16:00	鼠径ヘルニアについて ~知れば安心。「脱腸」の病態から 治療法までをわかりやすく解説!~	外科 医長	医師 竹内俊介	佐々総合病院 3号館4階ホール
12月	10日 (木)	14:00 ~15:00	③股関節の痛みの治療 ~人工股関節を知る~	名誉院長 整形外科	医師 渥美 敬	保谷こもれびホール 小ホール

標榜診療科目

外科・消化器外科・脳神経外科・内科・消化器内科・循環器内科・整形外科・泌尿器科・小児科・産婦人科・皮膚科・リハビリテーション科・麻酔科(13科目)

外来受付時間

AM 7:00 ~ 11:30 / PM 12:00 ~ 4:00

※受付時間は、曜日・診療科により異なります。

詳細は、総合受付で配布している外来診療担当医師表、又はHPをご覧ください。

面会時間

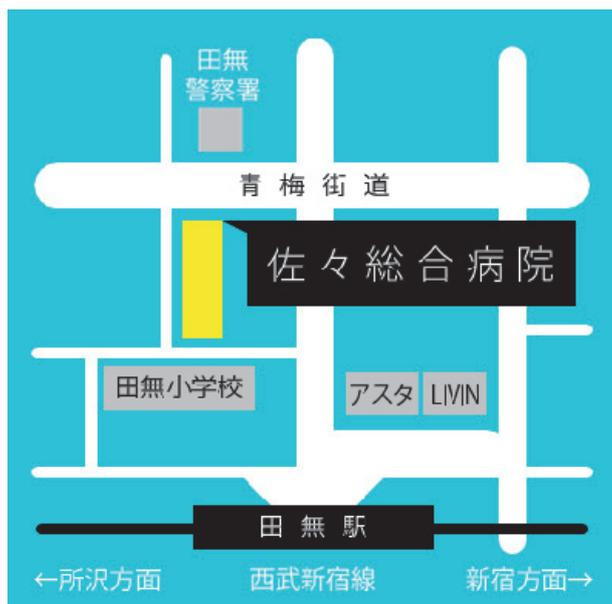
一般 13:00 ~ 20:00

産婦人科 14:00 ~ 16:00 17:00 ~ 19:00

新生児室 14:00 ~ 15:00 17:30 ~ 19:00

※必ず受付またはナースステーションにお声がけください。

- | | |
|-----------------|---|
| 院是 | その時代、この地域のニーズにマッチした医療を追求し、質の高い医療、恕（おもいやり）のある医療を実践する。 |
| 患者様の権利と責任 | ●公正な医療を受けることができます。
●人格およびプライバシーが尊重されます。
●医療の内容を知ることができます。
●医師による説明を受け医療行為を選択することができます。
●病院の提供するサービスに意見を述べるすることができます。
●病院の規則を守り医療に参加し協力する責任があります。 |
| 私たちの病院目標 | ●患者様に公正な医療を提供します。
●医師による説明と患者様の選択に基づく医療を進めます。
●患者様のプライバシーを尊重いたします。
●診療情報を患者様自身にお伝えいたします。
●より良い医療を実践するために研修、研鑽、向上に努めます。 |



<最寄り駅からアクセス>

西武新宿線田無駅北口 … 徒歩3分

<主要駅からのアクセス>

- 西武新宿線
高田馬場駅～田無駅 … 所要時間15分
- 西武バス
ひばりヶ丘駅(西武池袋線)～田無駅 … 所要時間15分
武蔵境駅(JR 中央線)～田無駅 … 所要時間15分



医療法人社団 時正会
佐々総合病院

<http://www.sassa-hospital.com/>

佐々総合病院

検索

〒188-0011 東京都西東京市田無町4-24-15

☎042-461-1535 (代表)

042-461-3333 (産婦人科) 042-461-8383 (健診センター)